

団体による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者						
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は認定農業者に準ずる者であるか否かの別	名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成員の 数(人)	構成員の 資格・要件	推薦理由	農地利用最適化 推進委員への推薦の有無
				年月	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)								
阪本 純子	女	50	中小企業 診断士	H9.4～H17.7 H17.8～H21.8 H21.11～H24.4 H25.4～現在 H25.7～H29.1 H28.6～現在 H30.4～R6.3 R4.4～現在 R5.4～現在	小泉アパレル株式会社勤務 株式会社ニッセン勤務 JICA国際協力機構青年海外協力隊村落開発普及員 一般社団法人京都府中小企業診断協会入会 京都府事業「地域交響プロジェクト」等参画 cabic株式会社勤務 アクセルコンサルティング株式会社勤務 京都市ソーシャルイノベーション研究所イノベーションコーディネーター 京都市農業委員会委員 一般社団法人イノベーション・キュレーター協会理事	-	-	否	一般社団法人 京都市中小企業診断協会	会長 坂田 岳史	京都府中小企業診断協会員相互の連携を緊密にし、会員の指導及び資質の向上に努めるとともに、中小企業診断制度の普及と推進を図り、もって中小企業の振興と国民経済の健全な発展に寄与する。	200	法律上の国家資格として、「中小企業支援法」第11条に基づき、経済産業大臣が登録する中小企業診断士であること	被推薦者は、これまでの職歴・経験等から、農業を含む地域の振興についての理解力と幅広い知見を有している。 農業者ではない立場から、農業委員会業務に携わることができる。 中小企業診断士として、産業の振興と地域課題の解決との両面で、企業や団体の支援に関わっており、農業においても、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消や広報活動等、農業委員会業務に貢献できると考え、推薦する。	推薦していない
藤井 宏純	男	64	農業	S59～S60.3 S60.4～H29.3	日本専売公社勤務 京都市職員	露地野菜 施設野菜	54.3	認定農業者	京都市農業協同組合 大宮支部	支部長 十塚 元信	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	108	市内に在住し、支部賦課金を納入する者	被推薦者は、春～秋は施設での果菜類、秋～冬は各種葉菜、根菜類、また地域特産の伝統野菜づくりを栽培し、漬物を精力的に展開され、地域農家からの人望も厚い。 同支部において、大宮ハウス部会会長、また、上賀茂特産野菜研究会副会長を務め、地域農業や農家情報に精通しており、農地の権利移動や転用、担い手への農地集積や遊休農地の未然防止・解消等、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献され则认为するため、推薦する。	推薦していない
久保 幸恵	女	71	農業	H8.4～現在 R4.4～現在	京都中央農業協同組合女性部大原支部副部長 京都市農業委員会委員	露地野菜	5	否	京都中央農業協同組合	代表理事組合長 田村 義明	農業者を中心とする組合員の助成	19,756	住所又は農地が組合の地域内にある農業者	被推薦者は、令和4年4月より京都市農業委員会委員に就任され、大原地区を活動エリアとする京都中央農業協同組合女性部大原支部の副部長として現在も活躍し、女性部活動を通して食農教育活動等にも精力的に取り組んでいる。 また、農業者としての経験と知識も豊富であることから、農業委員会業務において、それらの経験を生かし貢献され则认为、推薦する。	推薦していない
堀内 眞治	男	71	農業	H28.4～現在 R6.4～現在	京都市農業委員会委員 京都中央農業協同組合営農委会相談役	露地野菜 施設野菜	175	認定農業者	京都中央農業協同組合市原野支店地域運営協議会	会長 堀内 康弘	地区内組合員への支店業務の円滑な運営を図る。	207	農業経営を行っている者	被推薦者は、京都府や京都市主催のイベントへの参加、大原の朝市等、地域の農業者と協力・展開し、地域の農業や農家の情報にも精通している。農家の信頼も厚く、京都市の農業ビジョンや施策についても関心が高く、高い知見を有している。 こうしたことから、農業委員として農業委員会業務に貢献されることが期待されるため、推薦する。	推薦していない

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者						
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は認定農業者に準ずる者であるか否かの別	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)								
今井 澄子	女	78	農業	H23.4～H31.3 H24.6～R3.6 H31.4～現在	京都市農業協同組合女性部部长 京都市農業協同組合理事 京都市農業委員会委員	水稻 露地野菜	10	否	京都市農業協同組合	代表理事組合長 大橋 宗治	地域から必要とされるJA、組合員・利用者・地域が「笑顔」になる地域づくり、盤石な経営基盤の確立	4,400	農業を営む個人又は農業に従事する個人であって、その住所又はその経営若しくは従事する農業に係る土地若しくは施設がこの組合の地域内にあるもの	被推薦者は、京都市内を活動エリアとする京都市農業協同組合の理事、女性部役員(部長)を歴任しており、農業協同組合と女性部の発展に努めており、その後、京都市農業委員を2期連続で務め、地域からの人望も厚い。 農業活動を通じて地域の農業や農家に精通しており、農業委員会業務に大きく貢献され则认为るため、推薦する。	推薦していない
林 光男	男	71	農業	S51.4～H18.3 H28.4～現在	消防団員 京都市農業委員会委員	露地野菜 施設野菜 果樹	140	認定農業者	京都市農業協同組合山科南部支部	支部長 渡邊 幸浩	組合員が協同してその農業の生産能力を上げ、経営状態を改善し、社会的地位を高める。	170	10a以上の農地を有し、年間90日以上農業従事している者	被推薦者は、認定農業者として農地の利用集積・集約化について、自ら規模拡大を実践し、積極的に活動している。 また、地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考え、推薦する。	推薦していない
井上 傳義	男	67	農業	H22.6～H25.5 H22.4～H28.3 H30.4～R2.3 H31.4～現在	京都市地区損害評価会委員 京都市地区損害評価員 京都中央農業協同組合久世地域運営協議会委員 京都市農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	130	認定農業者	京都中央農業協同組合久世支店地域運営協議会	会長 山下 康弘	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	240	久世地域に在住し、5a以上の農地を有する者	被推薦者は、認定農業者として、有機・低農薬栽培の農業を熱心に取り組み、これまで数々の各種農業団体の委員も歴任している。 また、京都中央農業協同組合久世支店総代として地元の農業の発展のために尽力しており、農業委員会委員としても大きく貢献され则认为るため、推薦する。	推薦していない
大橋 宗治	男	76	農業	H21.6～H24.6 H21.11～H24.11 H24.6～R6.6 H27.8～H28.3 R4.4～現在 R6.6～現在	京都市農業協同組合理事 京都市農業委員会委員 京都市農業協同組合副組合長理事 京都市農業委員会委員 京都市農業委員会委員 京都市農業協同組合代表理事組合長	露地野菜	42	認定農業者	京都市農業協同組合	代表理事組合長 大橋 宗治	地域から必要とされるJA、組合員・利用者・地域が「笑顔」になる地域づくり、盤石な経営基盤の確立	4,400	農業を営む個人又は農業に従事する個人であって、その住所又はその経営若しくは従事する農業に係る土地若しくは施設がこの組合の地域内にあるもの	被推薦者は、京都市内を活動エリアとする京都市農業協同組合の理事に平成21年から就任され、平成24年から副組合長理事、令和6年から代表理事組合長を歴任されている。主に野菜全般を生産され、地域農業の振興に尽力されている。 これまでの職歴・農業体験等から地域の信任を得ており、耕作放棄地の未然防止・解消・農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献され则认为るため、推薦する。	推薦していない

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者						
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は認定農業者に準ずる者であるか否かの別	名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成員の 数(人)	構成員の 資格・要件	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)								
山田 耕司	男	77	農業	H18.4～現在 H28.4～R4.3 H30.4～現在 H30.4～現在 R4.4～現在	嵯峨酒づくりの会代表 京都市農地利用最適化推進委員 京都市農業協同組合嵯峨支部支部長 嵯峨地域農場づくり協議会代表 京都市農業委員会委員	水稻 露地野菜	210	認定農業者	京都市農業協同組合嵯峨支部	支部長 山田 耕司	持続可能な都市農業の確立、特別古都保全地区の保全	94	嵯峨支部管内に在住する組合員で、支部賦課金を納入する者	被推薦者は、平成30年より京都市農業協同組合嵯峨支部の支部長及び京都市農業協同組合理事を歴任しており、同支部組合員からの人望も非常に厚い。 地元での積極的な農協活動を通じて、地域貢献にも大変尽力されており、これまで培われた経験や知識を活かして、農業委員会業務のみならず、都市農業の維持発展に大きく貢献されたいと考え、推薦する。	推薦していない
梶谷 和子	女	71	パート	S52.7～H7.3 H7.4～H16.8 H16.8～H24.1 H24.1～現在	梶谷農産で財務・経理・営業に従事 有限会社京都ファーム取締役 京北町農業委員 有限会社京都ファームで財務・経理・営業に従事 有限会社京都ファームにて事務補佐	-	-	否	有限会社京都ファーム	代表取締役 梶谷 よしみ	農産物の生産・販売	4	-	被推薦者は、40年以上の長きに渡り、京北地域の農業振興と農地所有適格法人の経営・実務に従事し、主体となって、地域農業の担い手として、農地所有者との利用権設定を積極的に行ってきたことが、現在の当社の経営基盤となっている。農業者及び農地所有者の高齢化や不在地主の増加等、農業現場が抱える課題認識と実務経験を活かし、農業委員会業務に大きく貢献されたいと考えるため、推薦する。	推薦していない
田中 章仁	男	79	農業	H25.4～H27.3 H25.7～現在 H28.4～R4.3 R4.4～現在 R4.4～現在	山国自治会長 有限会社山国さきがけセンター取締役 京北自治振興会副会長 京北自治振興会会長 京都市農業委員会委員	水稻	110	認定農業者	京都農業協同組合	代表理事理事長 大槻 松平	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	42,645 (1,627)	京都農業協同組合管内の第1号、第2号組合員 (京都農業協同組合京北管内の第1号、第2号組合員)	被推薦者は、右京区京北山国地域を活動エリアとする農業生産法人(山国さきがけセンター)の代表として、地域農業の振興に熱心に取り組み、郷土食の納豆を利用した納豆餅を商品化するなど、地元での原料生産活動から、農地の集積、耕作放棄地の未然防止、解消に大きく貢献している。また、地域農業や農家情報にも精通しており、そのリーダーシップは農業者から高く信頼され、人望も厚く、農業委員会業務に大きく寄与されたいと考えるため、推薦する。	推薦していない
比賀 守	男	75	農林業	S51.4～現在 H22.6～現在 R1.6～現在 R4.4～現在	比賀木材代表者 京都農業協同組合理事 公益財団法人きょうと京北ふるさと公社副理事長 京都市農業委員会委員	水稻	20	否	京都農業協同組合	代表理事理事長 大槻 松平	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	42,645 (1,627)	京都農業協同組合管内の第1号、第2号組合員 (京都農業協同組合京北管内の第1号、第2号組合員)	被推薦者は、京都農業協同組合の理事、公益財団法人きょうと京北ふるさと公社の副理事長を歴任し、地域農業の振興、公社が事業展開する道の駅・特産物直売所の利用拡大に精力的に取り組む、地域の担い手農家、特産物育成農家からの人望も厚い。また、地域の農業、農家情報に精通していることから、農地の集積、耕作放棄地の未然防止・解消など、農業委員会業務に大きく貢献されたいと考えるため、推薦する。	推薦していない

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者						
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は認定農業者に準ずる者であるか否かの別	名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成員の 数(人)	構成員の 資格・要件	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)								
藤原 初雄	男	70	農業	H16.4～H19.3 H20.4～H24.3 H20.4～現在 R4.4～現在	周山自治会長 京北自治振興会副会長 宇野農家組合員 京都市農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	50	認定申請中	京都農業協同組合	代表理事理事長 大槻 松平	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	42,645 (1,627)	京都農業協同組合管内の第1号、第2号組合員 (京都農業協同組合京北管内の第1号、第2号組合員)	被推薦者は、行政職員としての経験もあることから京北地域の農業、農家情報に精通し、担い手農家の指導、地域環境維持活動に取り組んでいる。また、人望も厚く、農地集積、耕作放棄地の未然防止についても積極的に取り組み、令和4年より農地利用最適化推進委員として大きく貢献されており、農業委員会業務においても貢献されると考えるため、推薦する。	推薦していない
端 清隆	男	63	農業兼 団体役員	H17.4～H19.3 H21.11～現在 H24.1～現在 R3.6～現在 R3.6～現在 R6.2～現在	京都市農業協同組合青壮年部部长 京都市農業委員会委員 指導農業主 京都市農業協同組合川岡支部支部長 京都市農業協同組合理事 京都乙訓地域農業主会会長	水稻 露地野菜	120	認定農業者	京都市農業協同組合川岡支部	支部長 端 清隆	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	106	農業を営む個人又は農業に従事する個人であって、その住所又はその経営若しくは従事する農業に係る土地若しくは施設がこの組合の地域内にあるもの	被推薦者は、京都市農業委員会委員を5期15年勤め、その活動に対する経験も十分豊富である。農業に対しても精力的に従事し、地域の担い手農家からの人望も厚い。また、農業に関する見識も十分有しており、地域の農家情報にも精通している。以上のことから、農業委員会委員として担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、農地等の利用の最適化の推進など職務を適切に行うことができると考えるため、推薦する。	推薦していない
齋藤 治喜	男	70	農業	H26.4～R3.3 H26.4～R6.3 H27.4～現在 H28.4～現在 R3.4～現在	なんやかんや大原野推進協議会農家版代表 大原野土地改良区理事 なんやかんや大原野推進協議会副会長 京都市農業委員会委員 大原野地域運営協議会副会長	露地野菜 施設野菜	180	認定農業者	京都中央農業協同組合大原野地域運営協議会	会長 畑 清輝	京都中央農業協同組合大原野支店業務の円滑かつ効率的な展開を期する。	26	農業者	被推薦者は、地域の農業者の先頭に立つとともに、様々な相談に乗り、また、新規就農者への厚い支援を行っており、農業委員会委員の適任者であると考えため、推薦する。	推薦していない
長谷川 隆	男	75	農業	H24.4～H28.3 H28.4～現在 R2.12～現在 R2.5～R4.6 R4.4～現在 R4.6～現在	大原野土地改良区理事 大原野土地改良区理事長 大原野農作業受託組合組合長 京都府土地改良事業団体連合会京都支部支部長 京都市農業委員会委員 京都府土地改良事業団体連合会京都支部副支部長	水稻 露地野菜 その他 (たけのこ)	150	否	京都府土地改良事業団体連合会京都支部	支部長 近藤 永太郎	土地改良事業の適切かつ効率的な運営を確保し、その共同の利益を増進すること	16団体	土地改良法に基づき、京都府内の土地改良事業を行う者の共同組織である京都府土地改良事業団体連合会会員のうち、京都市域を区域とする組織	被推薦者は、これまでの農業者としての経験から土地改良区組合員からの信頼が厚く、京都府土地改良事業団体連合会京都支部の副支部長として、市内の土地改良区のとりまとめ役も担っている。そのため、地域農業のほか、市内の営農状況に精通していることから、農業委員会業務に大きく貢献できると考えるため、推薦する。	推薦していない
樹下 ちえ子	女	76	農業	H23.4～H31.3 H27.6～H3.6 H31.4～現在	京都市農業協同組合女性部副部长 京都市農業協同組合理事 京都市農業委員会委員	露地野菜	17.9	否	京都市農業協同組合	代表理事組合長 大橋 宗治	地域から必要とされるJA、組合員・利用者・地域が「笑顔」になる地域づくり、盤石な経営基盤の確立	4,400	農業を営む個人又は農業に従事する個人であって、その住所又はその経営若しくは従事する農業に係る土地若しくは施設がこの組合の地域内にあるもの	被推薦者は、京都市内を活動エリアとする京都市農業協同組合の理事、女性部役員(副部长)を歴任し、農業並びに地域との交流、女性部活動の発展に努めており、その後、京都市農業委員会委員を2期連続で務め、地域からの人望も厚い。農業活動を通じて地域の農業や農家に精通しており、これまで以上に農業委員会業務に大きく貢献されると考えるため、推薦する。	推薦していない

団体による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者						
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は認定農業者に準ずる者であるか否かの別	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)								
中井 桂子	女	65	農業	H27.1～現在	京都府指導農業者 (認定時は京都府女性農業者)	その他 (茶)	107	認定農業者に準ずる者	京都乙訓地域農業者会	会長 端 清隆	会員相互の親睦と情報交換を図るとともに、研鑽を通じて資質能力を高め、農業後継者の確保・育成と地域農業の振興及び活力ある農山漁村生活の発展	29	将来の地域農業の中核となる農業後継者の確保・育成と、活力ある農山漁村社会の形成を目指して、優れた農業経営や健全な農家生活の確立など、意欲的に実践活動に取り組んでいる農業者 他	被推薦者は、宇治抹茶の原料となる高品質なてん茶の栽培と卓越した手摘み技術を保持するだけでなく、手摘みに必要な多数の茶摘み娘を指導、統率するマネジメント力にも大変優れている。 また、京都府指導農業者として10年間活動される中で、会員相互の研鑽を通じて経営改善に取り組み、高品質てん茶栽培の家族経営の模範となるほか、地元住民を対象とした茶香服大会や宇治茶の淹れ方講習会を実施するなど、京都府及び向島地域の農業振興に貢献しており、農業委員会業務にも貢献され则认为、推薦する。	推薦していない
長谷川 博司	男	72	農業	S50.4～H25.3 H26.4～H29.3 H27.7～現在 R3.6～R6.6 R4.4～現在 R6.6～現在	京都市職員 古川町農家組合組合長 京都中央農業協同組合羽東師地区総代 京都中央農業協同組合理事 京都市農業委員会委員 京都中央農業協同組合副組合長理事	水稻	29	否	京都中央農業協同組合	代表理事組合長 田村 義明	農業者を中心とする組合員の助成	19,756	住所又は農地が組合の地域内にある農業者	被推薦者は、令和4年4月から京都市農業委員会委員に就任し、京都中央農業協同組合副組合長理事として活躍している。 地域においては、水稻栽培に精力的に取り組む、地域農家組合員から信頼されている。 また、京都市を退職後は、農家組合長や地区総代として地域農業の振興に尽力され、農家情報にも精通し、担い手への農業支援や耕作放棄地の未然防止等、農地利用に関する最適化等の農業委員会業務に貢献され则认为、推薦する。	推薦していない
廣岡 正博	男	62	農業	R5.4～R6.3	京都市農業協同組合深草支部13区組合長	水稻 露地野菜	240	認定農業者	京都市農業協同組合深草支部	支部長 辻井 永雄	農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	192	農業協同組合の正組合員	被推薦者は、地域特産の伝統野菜の栽培を精力的に展開し、地域の担い手農家からの人望も厚い。また、地域の農業や農家情報に精通しており、遊休農地の発生防止や解消等、農業委員会業務に大きく貢献され则认为、推薦する。	推薦していない
藤田 親正	男	71	農業	H9.7～現在 H24.11～現在	京都中央農業協同組合総代 京都市農業委員会委員	水稻 露地野菜 施設野菜	11.37	認定農業者	京都中央農業協同組合向島地域運営協議会	会長 奥田 重徳	組合の運営に係り、農業及び地域の発展に努める	280	農業協同組合の正組合員	現京都市農業委員会委員であり、地域の農業、農地を把握しているため、推薦する。	推薦していない
星野 佐紀子	女	75	農業	H21.4～H23.3 H31.4～現在	京都中央農業協同組合女性部洛南支部部長 京都市農業委員会委員	露地野菜	55	否	京都中央農業協同組合	代表理事組合長 田村 義明	農業者を中心とする組合員の助成	19,756	住所又は農地が組合の地域内にある農業者	被推薦者は、平成31年4月より京都市農業委員会委員に就任され、京都中央農業協同組合女性部洛南支部の支部長を務めた経験があり、女性部活動を通して食農教育活動等にも精力的に取り組んでいる。 また、農業者としての経験と知識も豊富であり、農業委員会業務において、それらの経験を活用し貢献され则认为、推薦する。	推薦していない

年齢は、令和7年3月31日時点のものを記載しています。

個人による推薦

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者					
氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は 認定農業者に準ずる者であるか否かの別	氏名	性別	年齢 (歳)	職業	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
				年月日	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)							
吉田 修也	男	40	農業	H28.4～R2.3 R2.3～現在	株式会社Brassica農場長 okulu株式会社代表取締役	露地野菜 その他 (採卵鶏)	500	認定農業者	田中 幸弘	男	71	農業	被推薦者は、就農するために住居と農地を購入し、定住して地域農業の守り手として精力的に活動している。地域の農地に利用権設定をし、露地野菜栽培を中心に営農してきたが、3年前から京北の飼料米を活用した養鶏も始め、多角的な農業経営に取り組んでいる。また筒江地域の農業組織である環境保全会及び集落協定の役員として責任を担い活動しており、京都府知事から令和6年度若手農林漁業者表彰を受けている。高齢化の進む当地域において研鑽を積んだこれまでの取り組みと見識が京北地域の農業の育成につながると考え、推薦する。	推薦していない

年齢は、令和7年3月31日時点のものを記載しています。

応募

氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者又は認定農業者に準ずる者であるか否かの別	応募理由	農地利用最適化推進委員への応募の有無
				年月日	職名・役職等	営農類型	耕作面積 (a)			
長谷川 清嗣	男	77	農業	H14.4～R2.4 R6.4～現在	スーパーゼネコン、建築関係企業勤務 大原野土地改良区理事	水稲 その他 (たけのこ)	42	否	大原野地区は市街化調整区域で子供の家の建てられず、他の地で家庭を持ち、農業の関わりはほとんどなくなっている。専業農家は皆無で、過疎化は毎年進んでいる。地区の農地の視点からして、高低差がきつく、単位当たりも狭く、生産性も低く、生産種類も少ない。将来的視野にたつて、見直しの時期にきていると思う。農地から雑種地・宅地の変更をしやすくし、地区の活性化をしていきたい。	応募していない
春田 健一	男	77	農業	—	—	果樹 その他 (たけのこ)	82.39	否	京都縦貫道買収頃、西長地区で、田のまま木造の住宅の基礎を作られたので、そのようなことがないように、農業委員としてしっかりと見ていこうと思っている。	応募していない
岡本 安由	男	61	—	H5.11～H22.12 H29.4～R5.3 R3.9～R3.12	弁護士法人山陰リーガルクリニック事務長 亀岡商工会議所商店街活性化推進員 亀岡市役所マイナカード推進専門委員	—	—	否	保険会社に勤務していたが、司法過疎化対策として、日弁連の公設事務所としては日本で初めての石見ひまわり基金法律事務所にて、日本の農業の厳しさや農家の債務負担問題について、深く関わってきた。 島根では、営農関係者と共に、耕作できる人達と交流し、丹波黒大豆の普及・耕作し、今も地元では作付けされていると聞き及んでいる。帰京し、亀岡で商店街の活性化や亀岡市役所で会計年度任用職員として働いた。今後はこれらの経験を生かしてみたく、応募した。	応募していない

年齢は、令和7年3月31日時点のものを記載しています。